

市民のど自慢の集いが盛大に開催され、来場者が大喝采



平成28年12月4日、第35回市民のど自慢の集いが市民会館で開催されました。昨年は、市民会館の耐震化工事に伴い休止されたため、2年ぶりの開催となりました。

当日は、芦別スターキッズダンスMaxの子どもたちによるバレエでオープニング=写真=。その後は今回

初登場となった芦別慈恵園や市内各団体の代表によるカラオケ、民謡、ダンスのほか、恒例の市議会議員による寸劇などが繰り広げられ、ステージ上での熱演の数々に、客席を埋めた会場からは盛んな拍手が送られるなど、来場した皆さんは楽しい一日を過ごしていました。

市民一丸となって林業学校誘致を。セミナーに140人参加

平成28年12月6日、北海道立林業学校設立・誘致セミナーが総合福祉センターで開催され、約140人が参加しました。

林業学校設立に向けては、平成28年3月に芦別商工会議所や林業関係団体の代表らによる芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会を設立。北海道をはじめ道内各自治体や林業

関係団体などに対して趣旨説明を行ってきたほか、岐阜県や京都府など、林業学校が設立されている先地域の視察に行ってきました。

セミナーでは、これらの活動報告のほか、今後北海道に林業学校設立を正式に要請し、市民一丸となった誘致活動を進めるなどの方針が説明されました。



マンドリン演奏や打楽器作りなど、子どもたちが音楽の楽しさ実感



公益社団法人全国子ども会連合会と芦別市青少年育成連絡協議会などの主催による「マンドリンの生オーケストラといっしょに音楽しようよ！」が平成28年12月11日、青年センター体育館で開催されました。

これは、国立青少年教育振興機構の子どもゆめ基金の助成を受け

て開催したものです。

当日は、小学生など36人の子どもたちとその保護者らが参加。ほしぞらマンドリンアンサンブルによる演奏を楽しんだり、太鼓やマラカスなどを手作りしたりしたほか、最後はピエロが登場する「音楽物語」を演奏するなど、音楽の楽しさを味わっていました。

図書館でクリスマス会。絵本の読み聞かせや映画鑑賞を楽しむ

平成28年12月17日、市立図書館でクリスマス会が開催され、29人の子どもたちと保護者ら合わせて41人が参加しました。

当日は、声のボランティアかりんとうのメンバーが、『はらぺこあおむし』の大型絵本を朗読するなど、読み聞かせを行ったほか=写真=、『神様のくれたクリスマ

スツリー』などクリスマスにちなんだアニメ映画を鑑賞しました。

この後子どもたちは、この日のために駆けつけたサンタクロースから、和紙人形サークルが製作した和紙のマスコットや手作りのしおりなどが入ったプレゼントをもらい、ご満悦。ひと足早いクリスマス気分を味わっていました。

